

GY-HM200 ファームウェアアップデート(V0203)について

追加・変更された機能や表示変更についてのお知らせです。「取扱説明書」とあわせてお読みください。

ハイスピード撮影機能追加

滑らかなスローモーション映像を撮影することで、動きのある被写体を効果的に表現することができます。

- 記録フォーマットのシステムに”High-Speed”追加
[システム]→[記録設定]→[記録フォーマット]→[システム]に”High-Speed”を追加しました。

システム	形式	解像度	フレームレート	ビットレート
High-Speed	QuickTime	1920x1080	120/60p	50M(XHQ) 35M(UHQ)
			100/50p	
			120/30p	
			60/30p	
			100/25p	
			50/25p	
			120/24p	
60/24p				

- メモ:
- 記録モードはノーマルに固定されます。
 - High-Speed設定時は以下機能は使用できません。
 - ネットワーク、タイムスタンプ記録、フリッカー補正、ダイナミックズーム、顔検出、WDR
 - B スロットの各項目は A スロットと同じ設定値に固定されます。
 - TCジェネレーター設定は、Rec RunとRegenのみ選択可能です。
 - フレームレート設定より遅いシャッター設定はできません。(例:120/60p設定時1/120~1/10000設定できます)
 - 画角がテレ寄りに変わります。(35mm換算 [標準]29.6~355mm→ [HighSpeed時]49.3~592mm)
 - 通常の撮影時より感度が下がりますので、より美しい映像を撮影するために照明を準備できる環境下で使用していただくことをおすすめします。
 - メディア残量(カードの残り記録時間)表示が、通常よりも早く減ります。(例)120/60pの場合、通常よりも2倍の速度で記録しているため、約2倍の速さでメディア残量が減ります。

■使用できるSDカードについて

フォーマット設定と使用可能なSDカードの組み合わせ

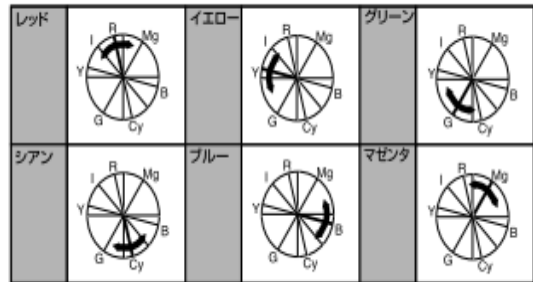
システム	形式	ビットレート	使用可能なSDカード
High-Speed	QuickTime	50M(XHQ)	UHS-1 U3以上
		35M(UHQ)	
4K	QuickTime	150M	Class10以上
		70M	
HD	QuickTime	50M(YUV422)	Class6以上
		50M(XHQ)	
		35M(UHQ)	
	AVCHD	-	Class4以上
SD	-	-	
Web	-	-	

カラーマトリクスの詳細設定機能追加

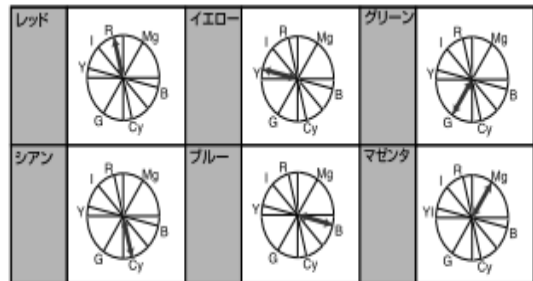
カラーマトリクス機能に詳細設定機能が追加され、お好みの色に調整することが可能になりました。

- メニュー項目:カラーマトリクスの[調整]追加
[カメラ設定]→[カラーマトリクス]→[調整]を追加しました。

- 複数のカメラを用いて撮影する場合に、各カメラの色を合わせたり、本カメラを自分の好みの色再現に調整することができます。
 - 原色と補色の計6色それぞれの彩度、色相、明度を設定することができます。
 - DSC カラーチャートなどを使用してベクトルスコープおよび、波形モニターで色を調整してください。
 - ※ [カラーマトリクス] 項目の”スタンダード”、”シネマ(鮮やか)”、”シネマ(和らか)”それぞれに調整値を保持することができます。
- [カメラ設定]→[カラーマトリクス]/[調整]項目を選択する
 - 色相の調整 [設定範囲: -5 ~ +5] (±5% めやす)
 - 十字ボタン (▲▼) で、色を選び、十字ボタン (▶) で決定します。(カーソルは色相に移動)
 - 十字ボタン (▲) を押すとベクトルスコープ上で時計周りに位相が回ります。
 - 十字ボタン (▼) を押すとベクトルスコープ上で反時計周りに位相が回ります。



- 彩度の調整 [設定範囲: -10 ~ +10] (±10% めやす)
 - 十字ボタン (▶) を押すと、カーソルが彩度に移動します。
 - 各色それぞれベクトルスコープ上で図の矢印方向に変化します。
 - 十字ボタン (▲) を押すとベクトルスコープ上で色が円の外側方向に動きます。
 - 十字ボタン (▼) を押すとベクトルスコープ上で色が円の中心方向へ動きます。



- 明度の調整 [設定範囲: -10 ~ +10] (±10% めやす)
 - 十字ボタン (▲) を押すと明るく、十字ボタン (▼) を押すと暗くなります。
 - 十字ボタン (▶) を押すと、カーソルが色相に戻ります。